

平成27年度当初予算案主要事項説明

教育委員会

事業名	特別支援教育総合推進事業費			
予算額	52,481千円	新規・継続の別	新規・継続	
事業内容 (目的 対象 方法等)	1 目的 発達障害を含む障害のある幼児児童生徒一人一人の教育ニーズに応じて、自立と社会参加を目指す一貫した支援を総合的に行う。 特別支援学校児童生徒による販売実習やボランティア活動等を通して、共生社会の実現に向けた地域社会との交流や理解啓発を推進する。			
	2 内容 (単位：千円)			
		事業名	内容	金額
	地域支援	特別支援教育サポート拠点事業	特別支援教育の拠点となるスーパーサポートセンターを設置、教員への専門研修や専門家チーム(医師、作業療法士等)による相談・支援等を実施	5,400
		地域等連携推進事業	全特別支援学校に地域支援センターを設置、専任コーディネーターや巡回相談支援チーム(校医、地域福祉関係者、小中学校教員等)による相談・支援を府内各地で実施	3,645
	研究	特別支援教育実践研究事業	インクルーシブ教育システムの構築等に係る実践研究	10,000
	特別支援学校教育	ボランティア活動推進事業	府民対象の養成講座や児童生徒によるボランティア活動の実施、大学生教育ボランティアの受入	1,754
		文化スポーツ交流事業	児童生徒による芸術発表やスポーツ交流会等を通して、文化芸術及びスポーツに直接親しむ機会を創出するとともに、地域社会との交流を行う	4,731
	職業教育の充実	医療的ケア体制充実事業	特別支援学校における安心・安全な医療的ケア実施体制を整備するため、医療機関等と連携した喀痰吸引等研修の開催や運営組織を設置	4,152
		校務の情報化の推進	校務システムを導入し、校務事務の効率化や円滑な移行支援など教育の質の向上を図る	1,300
	高校	「ふれあい・心のステーション」開催	全特別支援学校が参加し、生徒が自ら製作品の販売実習や実演を行い、府民との交流や企業の理解啓発を図る(障害者雇用支援月間(9月)に開催)	2,300
		特別支援学校高等部生徒の進路支援	進路担当教員等がハローワーク等関係機関と連携し、卒業後の進路決定に一層取り組めるよう非常勤講師を配置	7,000
		職業教育設備の充実	職業教育内容の充実に向けた作業学習用教材の新規・更新整備(清掃実習用具等)	9,199
		高等学校における特別支援教育の充実【新規】	聴覚に障害のある生徒に対して学習補助システムを活用した授業を実施	3,000
担当課名	特別支援教育課 指導推進担当 教職員課 企画調整担当 高校教育課 指導第1担当	電話番号	075-414-5835 075-414-5789 075-414-5851	